## 鎌ケ谷市

# 市民活動推進センターだらよい



\_\_\_\_\_\_

(詳細は4頁に掲載)

## 目次

====================================	(写真紹介)	n 1
以训生	(子具給기)	ρı

鎌ケ谷災害救援ボランティアネットワーク (団体紹介) p 2

ITサポートありのみ代表 佐野 真理加氏 (人物紹介) p3

金融とNPO (図書紹介) p3

助成金情報 (お知らせ) p4

定年後NPOで活動したい(Q&A) p4



## 鎌ヶ谷災害救援ボランティアネットワーク

《代表者》中臺 勝正

《所 在 地》 〒273-0135 鎌ケ谷市中佐津間

1-20-11

《連 絡 先》 TEL 047-443-3782

FAX 047-443-3782

#### 【ロープワークをしています】





【ブルーシートで テントを張っています】

#### 【活動の目的は?】

災害時に、災害救援ボランティアとして、地域に 貢献できるようにする。

#### 【活動テーマ】

- ① 災害救援ボランティアとして活動するための基礎 的な知識・技術の訓練・講習。
- ② 災害には地震・火災・台風・水害・山崩れ等があるが、地域(鎌ケ谷市)内で想定される災害に対する訓練の継続。

#### 【活動内容】

毎月1回を基本に、色々な行事を企画し、実行している。平成23年度の主な行事予定は次の通り。

5 月 図上訓練

地図を持って街中を歩き、地域内の危険個所 の把握、道路の大小の把握と避難路としての適 否確認、障がい者・要援護者の避難時における 道程確認と休息場所探し等。

- 6 月 消防署において応急手当と救命講習
- 7 月 ロープワークと三角巾の使い方講座 ロープを使って避難する際の、ロープでの体の 確保と結び方、滑りにくいロープにするための 連続結びの作り方。三角巾を使った圧迫止血 法。ブルーシートを使って、簡易テントの張り 方等。
- 8 月 クロスロードゲーム 災害時のいろいろな場面に関するカードを読 み上げ、イエス又はノーで答え、迅速な判断力 を養成するゲーム。
- 9月鎌ケ谷市の防災訓練への参加
- 10 月 炊き出し訓練 アルファー米、ハイゼックスの作り方等。

#### 【活動に至った経緯は?】

- ボランティアセンターが開催した「災害講座」に
- 参加した人を対象に、「鎌ケ谷災害救援ボランティ
- アネットワーク」を設立。

#### 【組織の概要】

- ▶ 設立3年目を迎えている。会員は現在30名。
- 災害ボランティアコーディネーター有資格者3名。
- 「船橋SLネットワーク」と交流を深めている。

#### 【実績・成果】

- 今までに行ってきた講座・訓練・体験が、今年3月
- 11日の震災時に、大変役に立ったと喜ばれている。
- 例えば、最初、揺れが長い周期で、そのあとに大き
- な揺れに変わったので、みんなで声を掛け合い、広い
  スペースのある駐車場に避難することができた。自分
- の命が一番大切だということが全員に徹底されてい たことは日頃の成果と思う。
- •

#### 【アピールポイントは?】

7月には南初富コミュニティーセンターで行事を行うが、要請があれば、いろいろな地域の活動に参加し、連携をつくっていきたいと考えている。

#### 【問題点、課題は?】

メンバーのレベルアップを図るため、他の団体か ・ ら無料で講師を招いている。財政面も課題がある。

#### 【今後の方向性、展開】

- ボランティア、コーディネーター、自主防災、日赤
- \* 等との連携による総合的な防災訓練の実施を推進して
- いきたい。

.

#### 地域で活動する人物紹介

## ITサポートありのみ 代表 佐野 真理加氏



#### ・現在活動している内容 ◆

支援をベースに、情報教育コーディネ ーターとして活動しています。また、そ のノウハウを活かし、市民への情報支援 活動も行っています。

#### ・これから始める人へひ亡言 ◆

情報教育は新たな分野で、まだまだ発 展途上の段階です。好奇心と自分から未 知の世界へ飛び込む勇気とコミュニケ ーション力があれば、とても楽しい仕事 であると思います。

6月11日(土) 効率の良い広報誌の 作り方』の講座の様子 講師:伊藤 奈臣子氏

#### ◆ 活動を始めた動機 ◆

企業を通じて鎌ケ谷市内 の小中学校に、情報教育ア ドバイザーとして派遣され たのが、最初の仕事を始め たきっかけです。

I Tサポートありのみとし ての活動を結成したのは、 情報教育アドバイザーとし て、一緒に仕事をしてきた 仲間が協働することで、よ り大きなパワーが生み出せ ると確信したためです。

#### ◆ 今後の「薯」◆

市内の一団体が学校や企 業との間で協働しながら教 育に携われる仕組みは、

ほとんどありません。この仕組みが鎌ケ谷のスタンダードな公益団体と して認められ、IT サポートありのみが、もっともっと進化し続けられる ような団体になることです。

### ◆「薯」実現への課題 ◆

## 図書の紹介

## 金融NPO

新しいお金の流れを つくる

著 者 藤井 良広 発行者 山口 昭男 発行所 株式会社 岩波書店

「お金は天下の回りもの」と言 います。お金にこだわらず、お 金に振り回されない生き方を 勧めた先人の知恵が生んだ言 葉です。とはいえ個人の生活に も、地域の活性化にも、事業を 興すにも、お金は必要です。

自分の貯えに加え、金融の力を借り て、自分の夢を実現したい、地域の活 力を高めたい、起業したい。金融はそ うした人々の期待に応えるためにあ るはずですが、同時に個々の金融機関 は営利企業であることから、リスクを 読めない先には資金を提供しません。 利益が見込めないと資金を引き揚げ ます。金融危機が叫ばれた1990年代 後半から 2000 年代の初めにかけて は、銀行による「貸し渋り」、「貸し剥 がし」が横行しました。必要なところ に、必要なだけのお金が流れない。お 金が回らない。ならば、自分たちの力 で、自分たちの意志で、必要なお金を 集め、必要なところに回そうではない かという市民の活動を、本書では総称 して、「金融NPO」と呼びます。

#### ◆ 活動経歴 ◆

2000年

情報教育アドバイザー ありのみチ -ム発足

市内中学校にてサポート支援

2001年

市内小学校にてサポート支援 市内公民館でのパソコン教室開催

(東初富公民館・東部公民館・南部 公民館・北部公民館)

2002年

鎌ケ谷市IT講習サポート支援 鎌ケ谷市教育委員会 教育のページ 作成支援

市内小中学校にてサポート支援 2003年

市内小中学校にてサポート支援 2004年

市内小中学校にてサポート支援 市内小学校にてPTA主催 パソコン講習サポート

2005年

市内小中学校にて学校ホームページ サポート支援

「IT サポートありのみ」として正式 団体として設立

市内小中学校サポート支援開始 現在に至る

## 新しい人材育成と次の世代への引き継かなと思っています。

「金融NPO」で優先するのは、 経済的は"儲け"ではありません。 社会のためになる事業、人のために なる活動にお金を回すことを最優先 します。

いびつなお金の流れを改め、お金 を活かして使うには、市場や既存の 金融機関に委ねるだけでは不十分な のです。お金の出し手が、お金の行 き先を見つめ、お金を託す担い手を 選ぶ。そこに金融NPOの存在理由 があります。「お金は市民が回すも の」。これが本書のメッセージです。



経

験をさ



# 知



## 助成金情報



#### <大和証券福祉財団>

平成23年度(第18回)ボランティア活動等助成要領

(ボランティア活動助成とボランティア活動等に関する調査研究助成)

○応募資格…ボランティア活動を目的とした団体・グループ。学生・若者のボランティア活動も積極的に支 援します。(申込に際しては、社会福祉協議会・共同募金会の推薦を必ず受けてください。)

※第 15 回 (平成 20 年度) 以降に当財団の助成を受けた団体・グループは、本年度の応募資格はありません。

- 〇応 募 課 題 …特に在宅老人、障がい児・者、児童問題等に対するボランティア活動
- 金…上限額 30 万円(1 団体当り) 総額 1,500 万円(上限 1,800 万円)
- 〇応 募 期 間 …平成 23 年 8 月 1 日~平成 23 年 9 月 15 日 (当日消印有効)
- ○助成対象期間…平成24年1月~12月の活動に対しての助成
- ○応募方法…ホームページより申請書をダウンロードの上、財団事務局宛に郵送してください。

詳しくはホームページを

http://www.daiwa-grp.jp/dsf/grant

- Q. 会社で経理の仕事をしていましたが、定年後、NPOで活動したいと思います。どういう貢献ができるか、 どこから始めればよいでしょうか?
- ▲ 現役時代の経歴では会社経理の総責任者と取締役もご担当されていますが、NPOをもっと知り、その中 で自分に合った社会貢献活動は何かを探る活動を積極的に行うことが必要です。NPOは会計の経験者 がいないところが多く、会計をサポートする人が求められています。しかし、NPOが本当に困っていること は基本的・基礎的なことが多く、企業活動とは大きな隔たりがあり、企業での経歴をそのままNPOにも活か せるとは限らないため、実態をよく知ることが必要です。そのためには、NPO向けの講座やフォーラムなど に積極的に参加されることをお勧めします。そこで、NPOの方々との交流をすることもできます。

〈「NPO なんでもどこでも相談 100 問 100 答」より〉

#### .・☆・.・写真の説明・.・☆・.

「もくせい園のイベントに初参加して」

去る 5月13日、中沢にあるもくせい園のイベントに11 名参加させて頂きました。私達は常々「地域が舞台」を合 言葉に、地元のイベントに積極的に参加していますが、今 回の「もくせい園」は初出演で、園側のニーズも分からず、 少々迷いましたので、日頃実績のある演し物(太鼓、しの 笛、獅子舞、玉すだれ)で出演しました。

演目が進行するにつれて、利用者さんにも大変盛り上げ て頂き、中には大きな声もかかり、お陰様で私たち演者の 方も「すごい感動」を頂きました。

最後の「体験コーナー」で、太鼓は初めての体験だった でしょうが、自由に太鼓を打って頂きました。予想に反し て希望者が多く、予定の時間をオーバーしましたが、貴重 な体験をさせていただきました。またご要望があれば、「体 験コーナー」の充実を計り、コラボレーションでお互いに 「喜び合える」イベントにしたいと思います。ありがとう ございました。

く活鎌野動ケ 価・治市力 れ域内 活動 るに値 活に 動は、謝 談 活 、きたい 深化させる団体7 が 則 つなくあ い経 ちました。 あ わ値ま

おせ人 せそ 亘 て、方 市民 には市  $\mathcal{O}$ 

鼓調連会長

鎌ケ谷市市民活動推進センター 鎌ケ谷市富岡 2-6-1 生涯学習推進センター(まなびいプラザ)1階 発行者·所在地

TEL/FAX 047-401-0891 / 047-401-0892

URL/e-mail http://www.collabo-kamagaya.jp/ / sikatu@city.kamagaya.chiba.jp